

#MFT#QOL

#ナラティブBased
medicine

#セカンドオピニオン外来

エビデンス(科学的根拠)からナラティブBased medicineへ
～その人らしさを大切にし、QOLを高める治療選択～



佐藤 典子 先生

(医)朝倉歯科医院 副院長
大阪大学歯学部臨床研修指導医
小児歯科医・トリートメント&
Whiteningコーディネーター

朝倉歯科医院

インプラント審美補綴研究所

大阪大学歯学部臨床研修施設

小児歯科Happy club

ホワイトニングサロンBLANCA

茨木市南春日丘1-1-19

☎072-625-2001

☎0120-468-321

com21adc@gold.ocn.ne.jp

最新医療はエビデンス(科学的根拠)を重視する一方で、患者の語り(ナラティブ)、生活背景や価値観を尊重する「ナラティブBased medicine」の視点へと変化しています。口腔機能低下症、口腔機能発達不全を改善するMFT(筋機能療法)は、舌・唇・頬など口腔周囲筋を整え、正しい筋力とバランスを回復させるトレーニング法で、「噛む・飲み込む・話す・呼吸する」といった基本機能の土台をつくります。トレーニングは特別な器具でなく、カラオケ、ウォーキング、魚釣りなど日常生活で楽しんで姿勢や口腔周囲筋や顎の位置を改善するセラピーです。小児の指しゃぶりや口ぽかんなどの悪習は成長段階に応じたナラティブなアプローチが必要です。ナラティブに耳を傾け、悩みや問題に対する解釈を対話を通し解決するにはセカンドオピニオン外来を受けることをお勧めします。



セカンドオピニオン外来の相談は朝倉院長がお聞きします

インプラント、金属アレルギー・入れ歯・咬み合わせ・歯周病・矯正・口臭治療・SAS治療・審美歯科・訪問診療などはお気軽にご相談ください。